

**令和2年度 第1回大阪府立労働センターの運営等に係る外部評価委員会
委員から出された意見、要望等について**

○利用者に「夜間利用者対象のポイントカード」や「プチ・エルの利用者メンバーズカード」等を発行しているようだが、カードが複数枚あるのならアプリを使用してそれらの特典付きのカードを一本化出来ればいいと思う。最近ではアプリを利用して、個人等に情報提供しながらポイントも貯まるツールになってきているのでうまく活用できないか。

次のステップとしてアナログからデジタル化を視野にいれてみてはどうか。

○令和元年9月から公の施設のフロアーに設置したWi-Fiは、来館者に評判がよいようだが、高額な設置工事費用が発生している。また、ランニングコストも高額なため、Wi-Fiを設置することでどれだけ利用に結びついているか費用対効果の検証をしてみてもどうか。

○エル・おおさかの各室内は機械換気を行っているようだが、機械換気で新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応が出来ているのか。他に換気する方法はないのか。現状の換気方法で安心して施設を利用できるのか。

航空機内は5分間程度で機内の空気が外の空気と入れ換わっているようだが、エル・おおさかの各室内の空気の入れ換わりのデータがあれば知りたい。

○エル・おおさかを初めて利用する方にとって、各種表示や本館1階あるいは南館1階に設置している現在地の入ったサイン等は丁寧でわかりやすく利用しやすいと思う。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、マスクの着用や大阪コロナ追跡システムへの協力依頼等のお願いと、エル・おおさかが新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた取組み等を主催者に配布したり、取組内容をホームページにも掲載していることは利用者に対して丁寧な対応だと思う。

○南海トラフ地震などの災害時に、施設利用者が帰宅困難者になることを想定して非常用寝具、非常用食料品等の備蓄を行ったり、災害時において短期的なマニュアルは作成しているようだが、阪神・淡路大震災のように長期的な対応が必要になるときもあるため、今後はそれらを視野に入れた対応が必要になってくると思う。